

# 報告

## 政党との政策懇談会

常任理事・医療政策部長 直江 寿一郎

### 自由民主党北海道支部連合会団体政策懇談会

10月26日(水)、道議会自民党会議室で標記政策懇談会が開催され、当会から長瀬会長ほか5名の役員が、自民党道連からは高橋道連会長代行ほか9名が出席した。

富原政調会副会長より開会、高橋会長代行の挨拶の後、長瀬会長から、当会の働きかけにより道議会において「受診時定額負担の導入に反対する意見書」を国に提出したこと、船橋議員が「医療に関する事業税非課税措置の存続」の質問をされたことに対するお礼を述べた。引き続き、各担当役員より19項目の「医療政策に関する要望」を行った。

その後、「看護教育実習施設の不足の現状」「TPP参加が医療分野に及ぼす影響」および「医師確保対策」について意見交換を行った。



### 民主党北海道総支部連合会2012年度政府予算編成に向けた政策懇談会

標記政策懇談会が、11月12日(土)、札幌市において開催され、農林水産・経済・医療等の関係25団体が、来年度予算に関連した政策・制度について要望を行った。当会からは、長瀬会長ほか6名の役員が、民主党北海道からは、荒井聰衆議院議員(民主党北海道総支部連合会代表)ほか17名が出席した。

岡田幹事長から開会の後、長瀬会長より、日頃意見交換する機会がないことから、勉強会等の開催を

提案し了承された。その後、小職から19項目の要望事項のうち、TPP参加による医療界への影響や外来受診時定額負担が導入されれば、受診抑制につながることを説明し、強く反対を表明した。

民主党北海道では、今回の懇談会を含め、この間、各団体等からの要望・意見をもとに、道連としての重点政策要望を取りまとめ、11月15日に党本部に要請した。



### 医療政策等に関する要望(項目のみ記載)

- I. 地域医療の確保と国民皆保険制度の堅持について
  1. 医師確保対策
  2. 混合診療
  3. 医療ツーリズム
  4. 環太平洋経済連携協定(TPP)
- II. 診療報酬の是正と受診抑制の対応について
  1. 入院患者の他医療機関受診の取り扱い
  2. 受診抑制と患者の一部負担軽減
  3. 多剤投与の減額措置
- III. 救急医療体制の充実・確保について
  1. 休日夜間診療確保対策事業の継続
  2. 小児救急医療体制
  3. 航空医療体制の整備
  4. 災害医療対策と原子力防災対策の充実・強化
- IV. 労働者等を取り巻く環境対策について
  1. 産業保健事業
  2. 地域自殺対策緊急強化事業
- V. ワクチンの定期予防接種について
- VI. 看護職員確保対策及び実習施設の確保・充実させるための補助について
  1. 看護職員確保対策
  2. 看護教育実習施設確保対策
- VII. 看護師等養成所運営費補助金について
- VIII. 事業税と消費税について
  1. 社会保険診療報酬に対する事業税非課税措置の存続
  2. 社会保険診療等に対する消費税